

# 各地区における最近のトピックス

令和6年10月

淀川河川事務所

# 1. 公園整備等：御幸橋野草地区（上流域）

直近の  
協議会

開催日：令和5年3月10日  
主要議題：・御幸橋野草地区、背割堤地区の整備

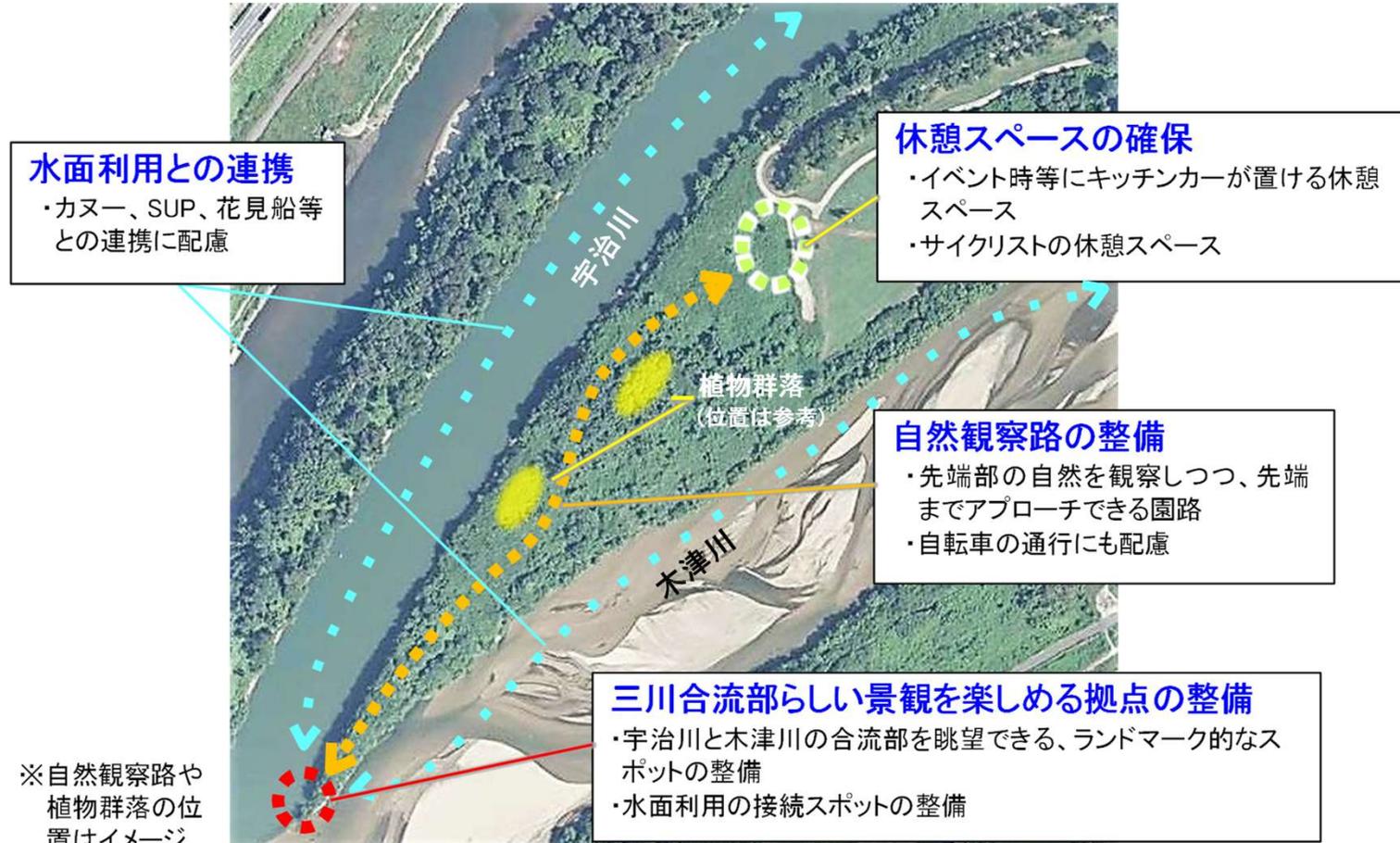
御幸橋野草地区（約28ha）について、公園整備計画（H29）に基づき、令和3年度に工事着手し、令和5年度より部分開園（7.5ha）



# 1. 公園整備等：背割堤地区（上流域）

背割堤地区の先端部に未供用区域が存在  
先端部の開園に向け、以下の基本方針(案)を設定

- ◆ 背割堤先端部の自然環境を観察することができ、木津川と宇治川が合流する特色ある景観を楽しめる場を設ける。
- ◆ さくらであい館を利用しているサイクリストを先端部に誘導し、快適な休憩エリアを提供する。
- ◆ カヌー等による水面利用のための拠点整備を行う。



※自然観察路や植物群落の位置はイメージ

➤ 令和3年の調査結果では、重要種のホソバイラクサや、クサノオウ等の分布状況は小規模であった。

➤ 公園整備計画では「クサノオウ群落の保護エリア」としていたが、この調査結果を踏まえ、自然を観察しながら先端部までを散策する園路整備が可能と考える。



写真：クサノオウ



# 1. 公園整備等：鳥飼上地区（中流右岸域）

直近の  
協議会

開催日：令和3年9月28日

主要議題：  
・鳥飼上地区公園整備計画の変更  
・大塚地区におけるワーキングの活動状況

老朽化により使用していない運動施設を、多様なニーズを考慮したローラースケート場のリニューアルや臨時駐車場としても利用できる広場に再整備を実施

## 1. 使用していない運動施設の新たな多目的用途施設への転換

- ・使用していないテニスコートと老朽化したローラースケート場について、多目的利用が可能な芝生広場の整備を行う。
- ・老朽化したローラースケート場については、近年の多様なローラースポーツのニーズにも考慮したうえで、施設規模を縮小した再整備を行う。



## 3. 案内サイン等の設置

- ・河川公園と鳥飼サービスセンターの相互利用を促進するため、サイン等の情報発信ツールの設置

## 2. テニスコートの臨時駐車場への転換

- ・老朽化により利用されていないテニスコートの撤去、臨時駐車場としても利用できる広場を整備



# 1. 公園整備等:大塚地区(中流右岸域)

## 大塚地区をモデルに、河川公園の魅力を発見するプロジェクトを令和3年度から開始

### 大塚地区利活用活性化プラン(R2年度の大塚地区ワーキングに提案済み)

河川敷で開催できる話題性のあるイベントを少しずつ増やし、季節ごとに何かが行われているようにする



<イベントの例>  
・オリエンテーリング/ログイニング  
・アドベンチャーレース



<イベントの例>  
・バットオリンピック  
・くらわんか筏レース

<イベントの例>  
・フィールドアート  
・クラフトワークショップ



<イベントの例>  
・フィールド鬼ごっこ大会  
・電動のりものレース

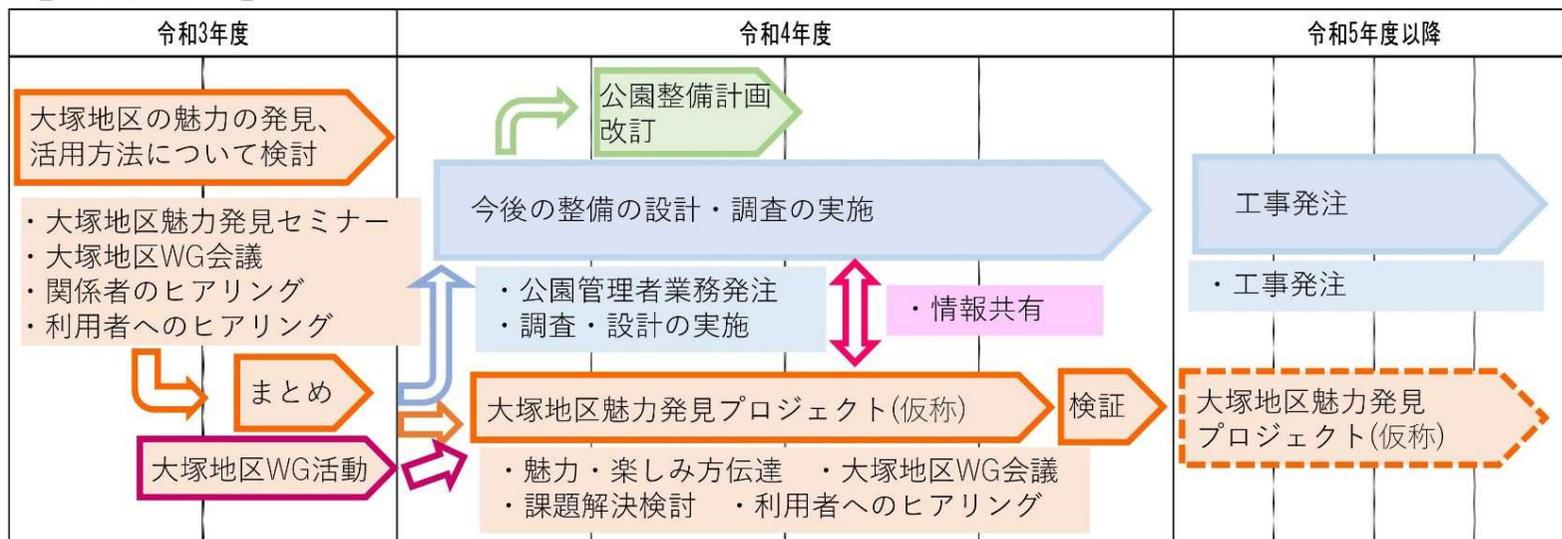


### 大塚地区の魅力アップにつながる本年度のアクション(予定)

- ・大塚地区の自然環境の魅力を楽しむセミナーの開催
- ・昨年度に試行した「野草迷路」を期間を延ばして実施
- ・中流右岸域の地域住民(特に高槻市の市民)に淀川河川公園の魅力をPR



### 【行動計画案】



# 1. 公園整備等：点野野草地区（中流左岸域）

直近の  
協議会

開催日：令和3年6月18日

主要議題：・点野野草地区の整備、枚方・三矢地区の再整備

点野野草地区において、公園整備計画（H25）にもとづき、令和2年度以降、再整備を実施

工事着工前



工事完了後

①



園路広場

工事完了後

②



園路広場

工事完了後

③



園路広場

# 1. 公園整備等：点野野草地区（中流左岸域）

「点野水辺プロジェクト」をH27年度に発足させ、ワークショップを14回開催して高水敷切下げ事業の内容を検討し、R3年度末に切下げ区域の上面整備が完了。

## 点野水辺づくりプロジェクトの経緯

平成25年3月：太間・点野野草地区公園整備計画策定

- ・点野地区でワンドの環境改善、水辺環境の再生を位置づけ

平成25年9月：中流左岸域地域協議会にて、点野野草地区を親水のモデル地区に選定

- ・点野野草地区を淀川中流左岸域の「みんなで育てる河川公園（仮称）」モデル地区として選定

平成26年9月：「点野の水辺づくりワークショップ」をスタート

- ・点野地区の「良いところ」「悪いところ」をテーマに、整備と管理について意見交換

平成28年5月：「点野水辺プロジェクト」として展開開始

- ・水辺利用が盛んな点野地区で、本格的な親水空間づくりに必要な「切り下げ事業」実施する「点野水辺づくりプロジェクト」を発足

～現在まで「点野水辺プロジェクト」を継続的に実施

平成27年度～令和2年度：ワークショップにて意見交換

ワークショップの開催  
平成27～令和2年度（計14回実施）

高水敷の切り下げ工事の実施

令和2年度 高水敷の切下げ  
令和3年度 上面整備

# 1. 公園整備等：三矢地区（中流左岸域）

三矢地区において、台風被害を受けたテニスコート施設の再整備について、バスケットコート設置の要望を受理した。

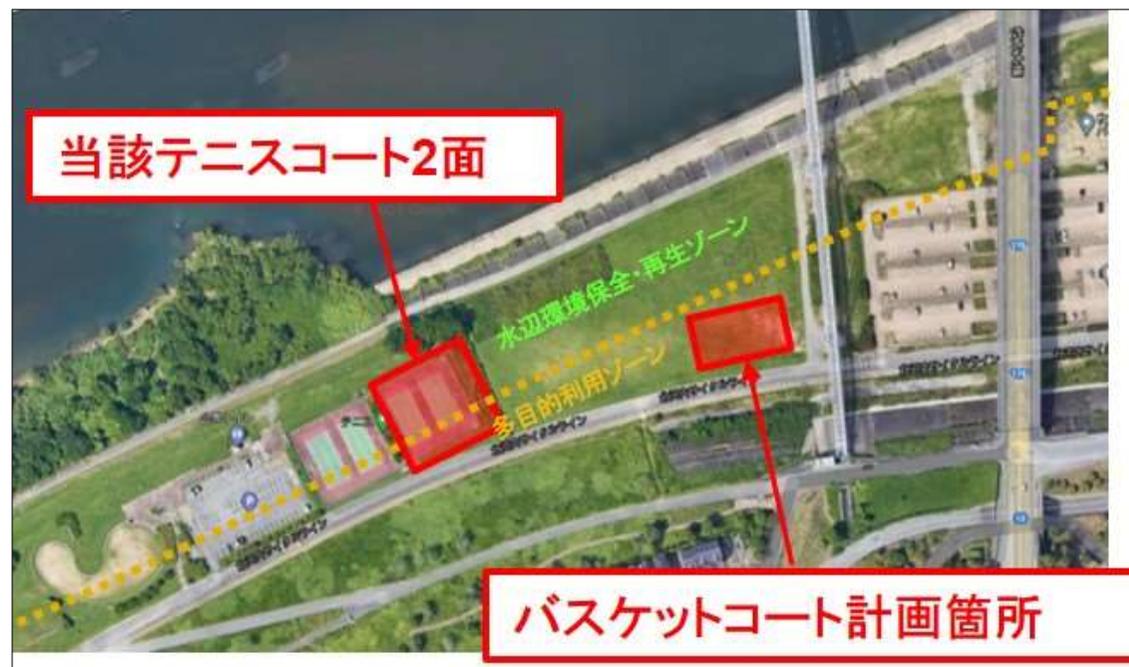
自治体等との協議のうえ、公園整備計画の改訂（R3.6）を行い、ゾーニング計画に合わせた位置で、バスケットコート整備を行った。



バスケットコート全景（R4.3）



オープニングセレモニーでの地元小学生による始球式（R4.4）



当該テニスコート2面

バスケットコート計画箇所



バスケットコート完成（R4.3）

# 1. 公園整備等: 守口地区(下流域)

直近の  
協議会

開催日：令和4年7月26日

主要議題：・守口サービスセンターの整備

公園整備計画にもとづき、守口サービスセンターの整備を推進

## ■基本コンセプト

- 1) 淀川全体に関する情報発信の拠点とする。
- 2) 自然観察会等のプログラムの実施拠点、公園利用者の憩いの場、さらには各種教室等を通じた健康づくりに寄与する場の提供箇所とする。

## ■施設設計方針

- 1) 必要最低限の設備を備えた施設、施設規模として約660㎡とする。
- 2) カーボンフリーな木造とする。
- 3) 公園の管理運営・サービス提供の中心拠点とする。
- 4) 憩いや多彩なプログラム・教室等の開催に対応すべく、フレキシブルに対応出来る会議室・多目的室等の施設構成とする。
- 5) サービスセンターと隣接するエリアに、以下の点に配慮した広場(見晴らし広場)を整備する。
  - ・利用、淀川の見晴らしを考慮した、堤防に近い位置に設置
  - ・キッチンカー等の導入も考慮した広さの確保



守口サービスセンターの淀川河川公園全体における位置付けのイメージ

# 1. 公園整備等:守口地区(下流域)

## ■守口サービスセンターの施設構成と機能イメージ

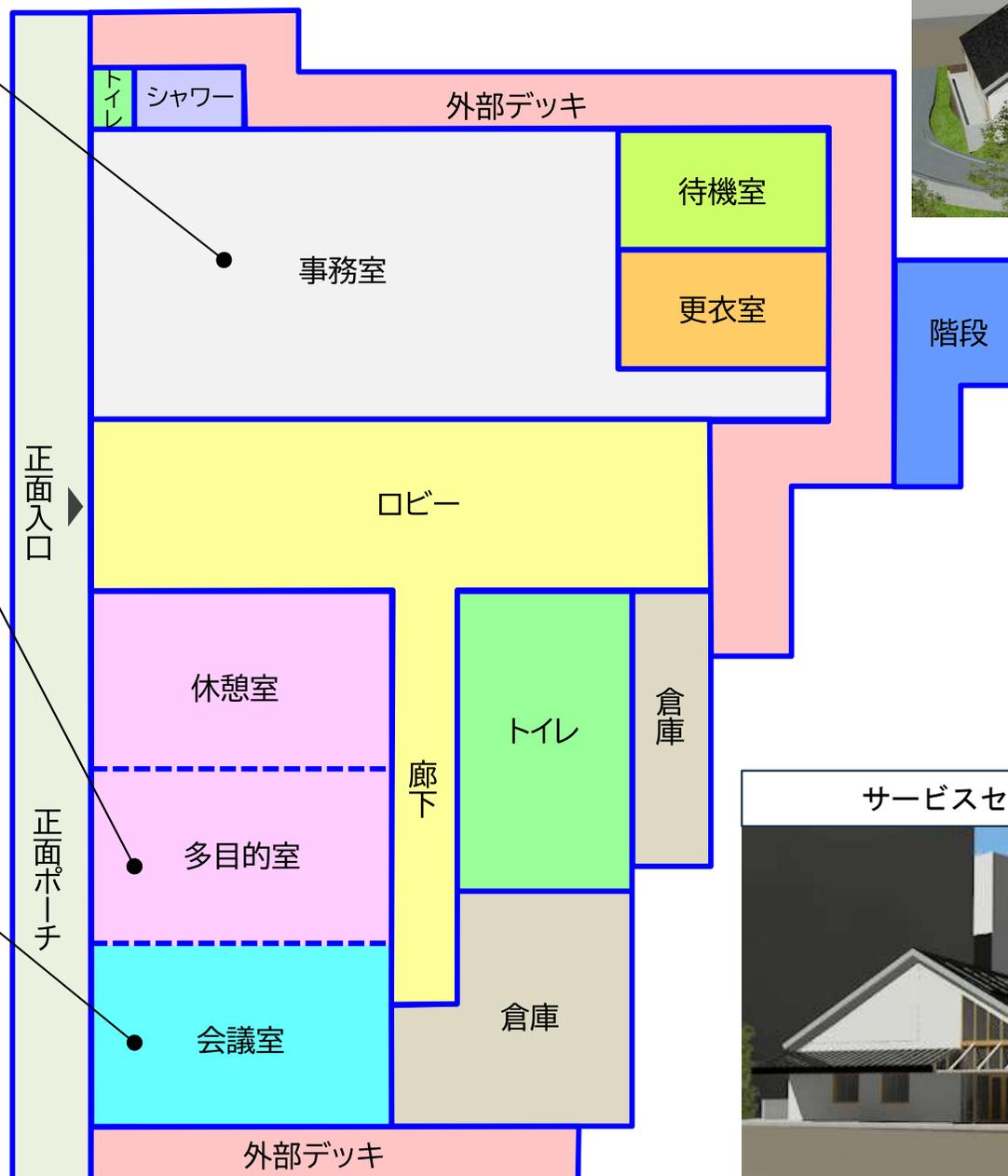
事務室 (イメージ)



多目的室 (イメージ)



会議室 (イメージ)



サービスセンターパース図 (裏口)



サービスセンターパース図 (正面)



←淀川方面

まち方面→

## 2. 淀川河川公園をとりまく関連情報(かわまちづくり)

河川事業において、河口から水源地まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指すことを目的に、平成21年度に「かわまちづくり」支援制度を創設し、市町村等からの申請にもとづき計画の登録を行い、ハード・ソフト両面から支援を行っている。

令和4年度末時点で252カ所が計画が登録されている。

### ソフト施策による支援

- ・都市・地域再生等利用区域の指定等による民間事業者等のオープンカフェ等への河川空間の多様な利活用の促進
- ・優良事例に関する情報提供や必要な調査等により、計画の実現を支援

#### 都市・地域再生等利用区域の指定の適用事例



遊歩道の民間活用  
(道頓堀川/大阪市)



オープンカフェの設置  
(京橋川/広島市)

#### 先進的な取組の情報提供



民間事業者の参加  
(信濃川/新潟市)



賑わい拠点の整備  
(木曾川/美濃加茂市)

### ハード施策による支援

- ・治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理用通路や親水護岸等の施設整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援。  
(市町村、民間事業者が河川空間の利用施設を整備)



河川管理用通路の利用  
(最上川/長井市)



親水護岸の利用  
(新町川/徳島市)

## 2. 淀川河川公園をとりまく関連情報(かわまちづくり)

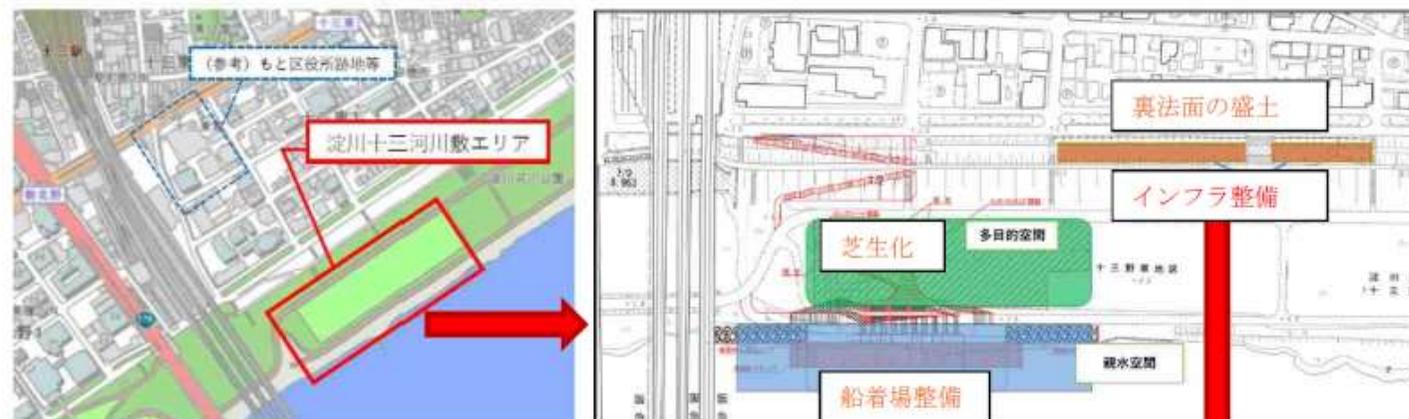
### ■かわまちづくり

十三 「淀川河川敷十三エリアかわまちづくり」

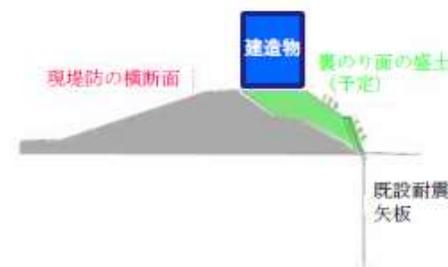
場所	大阪市（下流域）	概要	<p>コンセプトである「子どもから大人まで多様な人が自然に集い、交流の輪が広がり、人が繋がる河川敷」に向けて、エリアの魅力向上を目指す</p> <p>ハード施策：船着場、芝生化等 ソフト施策：都市・地域再生等利用区域（河川空間のオープン化）の指定等</p>
計画登録年	令和4年		
主体	大阪市、淀川河川敷十三エリア魅力向上協議会		



対象エリア位置図



裏のり面整備イメージ



## 2. 淀川河川公園をとりまく関連情報(かわまちづくり)

### ■かわまちづくり

枚方 「淀川河川敷枚方エリアかわまちづくり」

場所	枚方市（中流左岸域）	概要 淀川舟運の中継港として栄えた枚方宿を起点とした、観光客が滞在、周遊できる観光まちづくりを目指す  ハード施策: 多自然池再整備、アウトドア拠点の整備 等 ソフト施策: 都市・地域再生等利用区域(河川空間のオープン化)の指定、民間企業の誘致 等
計画登録年	令和5年	
主体	枚方市	

**淀川舟運**  
大阪・関西万博への来場者を含む大阪・京都を行き来する海外・国内からの観光客を街なかへ

**アクティビティ**  
街近、駅近の広大な自然空間で気軽にアウトドアアクティビティが楽しめる。

**アウトドアの拠点**

**3 枚方緊急船着場周辺**  
ハード  
・利便性向上に向けた環境整備  
ソフト  
・淀川舟運の充実(サンセットクルーズ、船上レストランなど)  
・モビリティによる回遊性向上

**1 高規格堤防上面の河川空間**  
ハード  
・シャワー・更衣室、受付・倉庫、物販・飲食などの拠点  
・底地整備、基盤整備  
ソフト  
・アクティビティの常時展開  
・集客イベントの定期開催  
・拠点運営(収益化)事業(物販など)

**4 高規格堤防上面の河川空間(枚方出張所横)**  
・にぎわい施設整備を検討

**多自然池の再生と活用**

**2 多自然池の活用**  
ハード  
・ジャングルクルーズとして遊べる親水空間に整備  
ソフト  
・水辺アクティビティ体験学習

※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

## 2. 淀川河川公園をとりまく関連情報(かわまちづくり)

### ■かわまちづくり

八幡 「八幡市かわまちづくり」

場所	八幡市（上流域）	概要 さくらであい館を拠点とした、水辺の多様な利用によるにぎわいの創出を目指す  ハード施策：船着場及び周辺の整備、親水護岸整備 等 ソフト施策：都市・地域再生等利用区域(河川空間のオープン化)の指定、民間企業の誘致 等
計画登録年	令和5年	
主体	八幡市	

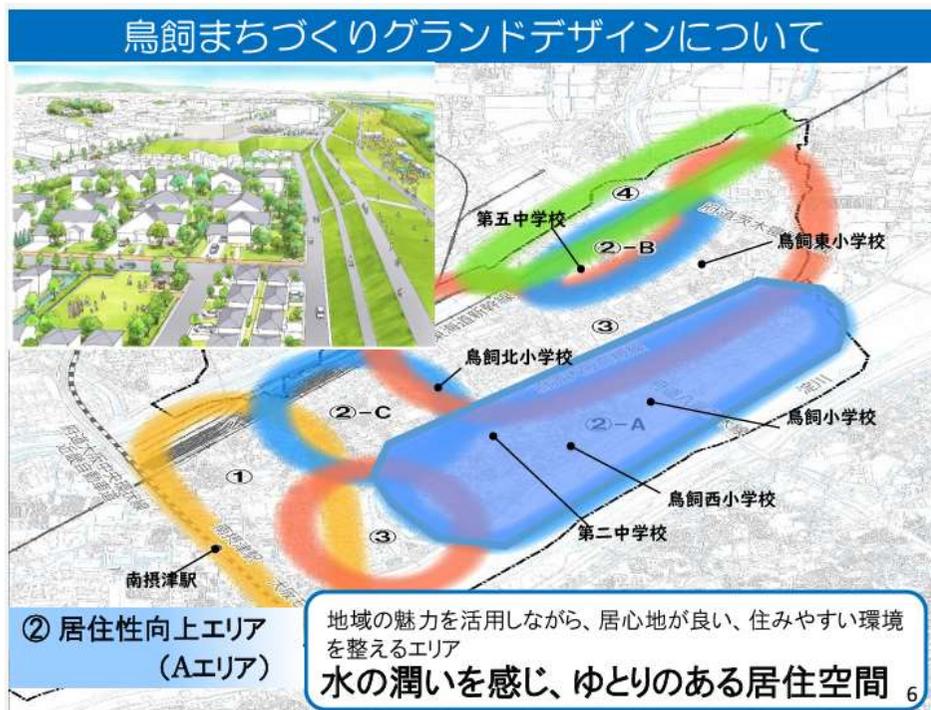


※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

## 2. 淀川河川公園をとりまく関連情報(ランドデザイン)

### ■摂津ランドデザイン

場所	摂津市（中流右岸域）
計画策定年	令和4年
概要	<p>住民の生命と身体を守る「危機管理(防災)」の観点を軸として、誰もが「安全・安心」に過ごし、「にぎわい」と「暮らしやすさ」が調和したまちを目指す</p> <p>鳥飼地域の淀川河川敷を魅力向上に向けたワークショップを開催。「淀川の活用」に係る意見を対象に、住民の居心地の良い環境づくりの観点からの重要度・難易度について、議論を実施。</p>



## 鳥飼まちづくり ランドデザイン通信

Vol.2  
R5.10.23発行

---

### 鳥飼まちづくりランドデザインワークショップ開催報告

開催日時：令和5年9月26日（火）  
午後6時30分～午後8時30分

エリア：居住性向上エリアA  
テーマ：魅力ある淀川河川敷

開催場所：新鳥飼公民館  
参加者数：15名

今回のワークショップは魅力ある淀川河川敷をテーマに、淀川の活用を考えるワークショップを開催しました。  
当日は、20代～70代の15名に参加いただき、外国人の方も3名いらっしゃいました。淀川を活用するには何が重要か？どのようなことをすれば良いか？等、様々な観点から活発な意見が飛び交いました。

#### 参加者の感想（一部抜粋）

今後も、このようなワークショップがあれば積極的に参加させていただきたいと思いました。

行政の方と一緒に活動していけたらいいなと思いました。

若い方々が多く、とても楽しい会でした。

出た意見を集約して優先順位をつけて、行政主導だけでなく民活も含めて検討してはいかがでしょうか。

エリアごとに分けたワークショップは良かった。まちづくりを少しずつ広げるには、もっと多くの方に来てもらえたら良いと思う。

#### 鳥飼まちづくりランドデザインワークショップとは？

鳥飼まちづくりランドデザインを実現していくために、説明会が終わり将来予想がほぼ固まったエリアから、取組の方向性に沿って、これまでいただいた意見を基に、少人数で具体的な取組内容について議論していきます。  
ワークショップで議論された具体的で実現可能性の高い取組については、さらに事業化等に向けて議論を深めてまいります。

今回のワークショップの内容は次ページをご覧ください

<https://www.city.settsu.osaka.jp/soshiki/shichoukoushitsu/seisakusuishinka/torikaimachizukuri/torikaimachizukuriaranddezainkankei/20135.html>

14